

1. < 施策の概要 >

基本構想	未来をひらく文化と環境のまちづくり	統括課	教育部・生涯学習課
基本計画	生涯学習		
施策	文化活動	関連課	
方針・目標等	◆活発な文化活動を行える文化振興施策の展開 ◆文化活動が盛んに行われている		
実施内容	◆精華町文化協会との連携 ◆文化芸術活動による各種公共施設の活用 ◆青少年健全育成の推進 ◆生涯学習機会の拡充		

2. < 指標の設定 >

重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ 文化協会加盟サークル数	団体			文化協会調べ			
②	○ 文化フェスティバル出展・出演者数	名			文化協会調べ			
③	精華町子ども祭り参加者数	名			子ども祭り実行委員会調べ			
④	精華まなび体験教室参加者数	名			生涯学習課調べ			
⑤								
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(試算)	H27(試算)
①	目標		55	50	50	50	50	50
	実績		46	47	45	45		
②	目標		—	—	570	662	700	700
	実績		—	570	574	502		
③	目標		2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	実績		2,000	1,900	2,050	2,019		
④	目標		1,950	2,850	2,300	2,500	2,500	2,500
	実績		1,413	1,949	1,968	2,174		
⑤	目標							
	実績							

3-1. < 指標から読み取れる成果と課題 >

・精華町文化協会は、本町の文化振興の担い手として、成熟する一方で、高齢化により会員数が減少傾向にある。

・精華町文化協会の「せいか文化フェスティバル」等、各種発表会や展示会は、文化協会加盟サークルの発表の場であり、また、文化の普及啓発という役割を担っている。これらを契機にサークルへの加入者が増えるなど、文化活動の裾野の拡大につながっている。

・「精華町子ども祭り」では、取り組みを一部見直し、前年度までと異なる形態をとったが、多くの子どもたちや保護者の参加を得ることができた。

・「精華まなび体験教室」では、東光教室と精華台教室の再開が実現できず、参加者目標数を下回る結果となったが、実施中の教室では、異学年児童の交流、地域住民と児童の交流、地域住民間の交流の機会となっており、当初の目的を果たすことができている。

3-2. < 住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点 >

・文化協会活動で得た成果を、社会に還元すること(初心者向け体験教室の開催など)で、新たなサークルの結成や会員の増員を支援していく必要がある。

・「精華町子ども祭り」の参加者からは、コーナーの増加を求められているが、ボランティアの協力体制や会場環境に限界があることから、新たなアイデアの採用を検討する一方、既存の取り組みを見直すなかで、参加者自らが事業に参画するといった新たな段階へ進めていくことが必要である。

・「精華まなび体験教室」は、体験活動のより一層の充実のため、それを支えるボランティアの確保が必要である。休止中の東光教室及び精華台教室は再開未定の状況にある。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 ／事業名 ／種別／決算書説明頁	事業費(人件費含む)／事業費のみ／事業費一財 <単位：千円>					
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(予算)	H27(試算)
1		生涯学習課	8,162	7,699	6,140	6,441	6,546	6,546
		社会教育一般事務経費	4,958	5,351	3,308	3,243	3,348	3,348
		一般事業 217	4,958	5,351	3,308	3,243	3,348	3,348
2		生涯学習課	2,241	2,653	2,683	3,496	3,496	3,496
		社会教育委員会運営費	269	306	243	298	312	312
		一般事業 217	269	306	243	298	312	312
3		生涯学習課	17,031	16,254	14,545	5,845	6,175	6,175
		生涯学習支援事業	2,893	4,146	2,639	745	1,075	1,075
		一般事業 219	2,669	3,958	2,324	589	845	845
4		生涯学習課	2,913	3,071	3,118	3,512	3,749	3,749
		成人式	1,539	1,504	1,467	1,455	1,692	1,692
		一般事業 221	1,539	1,504	1,467	1,455	1,692	1,692
5	○	生涯学習課	-	-	-	13,127	13,156	13,156
		青少年健全育成事業	-	-	-	7,646	7,675	7,675
		一般事業 219	-	-	-	7,526	7,555	7,675
6	○	生涯学習課	3,083	4,704	4,975	5,164	6,151	6,151
		精華まなび体験教室事業	712	1,185	957	825	1,812	1,812
		一般事業 221	259	411	339	309	651	651
7	○	生涯学習課	889	1,254	1,426	8,059	8,059	8,059
		文化振興事業	113	78	170	2,198	2,200	2,200
		一般事業 221	113	78	170	2,198	2,200	2,200
8		生涯学習課	3,900	5,838	4,008	4,842	5,847	5,847
		学校支援地域本部事業	1,928	2,904	2,752	3,165	4,170	4,170
		一般事業 221	201	969	918	1,055	1,390	1,390
9	○	生涯学習課	3,459	4,367	4,242	3,867	4,054	4,054
		子ども祭り事業	1,487	1,433	1,408	1,049	1,236	1,236
		一般事業 223	1,438	1,398	1,373	1,049	1,236	1,236
10								

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・各年齢層を対象とした各種講座や教室を開催し、生涯学習の多様な機会を提供することができた。
 ・「精華町子ども祭り」では、実行委員会を中心に多くの団体の協力を得て取り組むことができた。
 ・「精華まなび体験教室」では、既存の3教室では、放課後等において子どもたちにとっての安全・安心な居場所づくりを進めることができた。児童数の多い休止中の2教室においては、既存の教室とは異なる形態も検討のうえ、なるべく早く再開する必要がある。
 ・「精華町文化・スポーツ振興奨励金」の交付により、それぞれの活動に対する支援や激励をすることができた。

5. <施策の今後の方向性>

・文化の振興を図るため、精華町文化協会の活動に対する支援を継続する。
 ・精華町文化協会主催による「せいか文化フェスティバル」等の各種発表会や展示会などの諸事業の充実を支援するとともに、文化協会活動で得た成果を、社会に還元することで、新たなサークルの結成や会員の増員を図っていくための方策を検討する。
 ・「精華町子ども祭り」では、より多くの関係者・関係団体の協力が得られるよう取り組みを進めていく。また、子どもたちがより主体的に取り組めるような仕組みづくりを検討する。
 ・「精華まなび体験教室」では、休止中の東光教室、精華台教室での再会に向けて取り組みを進め、全ての小学校での運営を目指す。